

マージン率などの情報について

- ① 2026 年 6 月 1 日付け 派遣労働者数 0 人
- ② 2025 年度 派遣先事業所数(実数) 0 事業所
- ③ 2025 年度 労働者派遣に関する料金の額の平均額 - 円(8時間 全業務平均)※実績なし
- ④ 2025 年度 派遣労働者の賃金の額の平均額 - 円(8時間 全業務平均)※実績なし
- ⑤ 2025 年度 マージン率平均 - % ※実績なし

$$\text{計算式} \quad \frac{\text{③} - \text{④}}{\text{③}} \times 100 = \dots$$

- ⑥ 派遣労働者のキャリア形成支援制度に関する事項

訓練内容

訓練種別	対象者となる派遣労働者 雇入時・派遣中・待機中など	訓練方法 OJT OFF-JT	訓練費用負担額 無償・有償	賃金支給 有給・無給
新人フォロー研修	派遣中	OJT OFF-JT	無償	有給
現場改善研修	派遣中	OJT OFF-JT	無償	有給
品質管理研修	派遣中	OJT OFF-JT	無償	有給
衛生管理研修	派遣中	OJT OFF-JT	無償	有給
リーダーシップ研修	派遣中	OJT OFF-JT	無償	有給

キャリア・コンサルティング相談窓口及び連絡先

相談窓口 佐藤 篤志 電話番号 045 - 595 - 9444

- ⑦ その他労働者派遣事業の業務に関し参考となる事項(福利厚生など)

社員寮(独身者)あり ※ペット不可
社員の送迎あり(バスまたはワゴン車)

- ⑧ 派遣労働者の待遇の決定に係る労使協定を締結しているか否かの別

☒ 労使協定を締結していない (実績なしのため)
☐ 労使協定を締結している

株式会社名晋 横浜営業所

派 23-300073

キャリアアップに資する教育訓練（説明用シート）

派遣業務内容	自動車部品製造業務
派遣業務の具 体的内容	部品組み立て、加工業務

	入職時～1年目	2年目	3年目	4年目以降
(1)必要とされる共通のキャリアパス（求める人材要件）	作業手順書（マニュアル、職場ルール）に従って、正確に作業ができる。 職場の課題を発見し、改善提案を行うことができる。	品質に対する意識を持ち、作業に取り組むことができる。	職場の安全に対する意識を持ち、作業に取り組むことができる。 少人数（2～4人程）の話し合いなどでリーダーシップを発揮することができる。	5人以上の集団において、自分の役割と責任を自覚した上で、自分のスタイルでリーダーシップを発揮することができる
(2)(1)に必要なスキル、資質等	教わった作業の「振り返り」で仕事の基本を確立する能力 生産性、PDCA サイクルなどの知識習得	品質管理の知識習得	安全衛生の知識習得 少人数でのコミュニケーション能力	同じ職場で働く集団のモチベーションを向上することができる コミュニケーション能力
(3)教育訓練内容（上段：様式3号－2具体的な教育訓練、中段：上段の内容のわかる事項、下段：訓練計画時間）	現場改善研修	品質管理研修	衛生管理研修	リーダーシップ研修
	生産性、PDCA サイクルなどの知識習得	モノづくりの基礎、問題解決技法の基本知識習得	健康障害を防止するための作業環境管理等の知識を身につける	集団でのコミュニケーション能力を身に付ける
	4時間	8時間	4時間	8時間
	新人フォロー研修		リーダーシップ研修	
	「振り返り」で仕事の基本を確立させ、意欲の向上を促す		少人数でのコミュニケーション能力を身に付ける	
	4時間		4時間	
(4)期待される教育訓練の効果／到達すべき知識／技量レベル／キャリアアップにつながる理由	作業手順に従い正確な作業を行い、それを反復して行うことで担当業務の習熟度を高めることができる。 生産性、PDCA サイクル、「ムダ・ムラ・ムリ」のダラリの定義の理解を通して現場改善に繋げていくことができる。	モノづくりの基礎、問題解決技法の基本知識を習得することで、より良い製品づくりのための心構えと行動を身に付けることができる。	安全衛生の知識を習得することで、自分自身および同じ職場で働く労働者の健康障害を防止するための作業環境管理を身につけることができる。 少人数での話し合い等を円滑に進めることができる。	コミュニケーション能力が向上することで、集団での生産性を高めていくことができる。